



ザッポス社も実践する幸せ♥PDCA、エンゲージメントを強める ハピネスのフレームワーキングを活用する



項目	内容
①自分自身の船を 自ら漕いでいると 感じることができる	他者に判断を仰ぐ、他者の指示に従うのではなく、あらゆる事象において、自分自身が自己の責任の元に決断しマネージできる状態を表す。 
②進歩・成長を感じ ことができる	自分の行っている仕事が自己の成長や進歩に繋がっているか どうかを感じることができる状態を表す。 
③つながりを感じ ことができる	会社や職場、上司や同僚との繋がりを感じている状態を表す。 (つながりを感じている社員ほど生産的であり、職場に何人の親しい友人がいるかということが会社とのつながり感と相関関係があるという研究成果もある) 
④ビジョンと意味を感じ ことができる	自分自身よりも大きなものの一部となっていると感じ ができる状態を表す。(資産、利益、シェアがトップになる こと以上に、崇高な目的を持つ企業の一員であることへの 自身の誇りのようなもの) 
⑤職場の「暗黙知」を 最大化することができる	業務で得た知識、スキル、経験、人脈(私にのみある暗黙知) などの蓄積が充実すればするほどに、そこから離れることによるリスクを感じる。従って、その蓄積を早く構築することによって職場への帰属意識を高めることができる 



ハピネスのフレームワークと連動したTREE



ハピネスのフレームワーク

①自分で自分自身をコントロールしている感じができる



②進歩・成長を感じることができる



③つながりを感じることができ



④ビジョンと意味を感じることができ



⑤職場の「暗黙知」を最大化することができる



目標設定力の向上支援

タスクの進捗管理

幸せ♥PDCAのモニタリング

各人の目標・ナレッジの共有

コミュニケーションの活性化

組織のビジョン・ミッションの日々の確認

スキル・能力定義の可視化

業務実績の共有

各社固有のスキルとコンピテンシーに合わせた項目設定が可能。貴社業種・業務に必要な独自のスキル&コンピテンシーDBを活用することで目標設定力向上が期待できる

管理者は社員に対し、目標達成の為に必要なタスクを設定させ、その進捗を管理できる。加えて、タスクの進行が遅れている社員に対しても適宜フォローし、指導を行える

今期どのような目標を立て行動しようとしているのかを共有することで、チーム内の個々の役割や目標が明確になり、コミュニケーションが活発化し、助け合いが起こり始める

管理者の大切な役割の一つは、組織のミッションをチームの目標に置き換え、社員に浸透、実行させること。常に組織やチームの目標を意識させ日々の業務の点検を行う

個々が経験した目標達成の為に必要な行動や、スキルを向上させるために工夫をした点など、個々が有する暗黙知を組織内で見える化し、共有する事で個々の成長の速度を高められる

TREEのハピネス・ソリューション

TREEは、管理者のマネジメント力の改善が、社員やチーム組織のエンゲージメントを強め
個の貢献感を高め、定着化、モチベーションを向上させます



幸せ♥PDCAサイクルで

目標達成力を高めるTREE の詳細機能

